

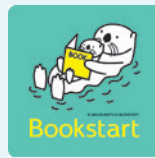


子育て世代包括支援センター「ハっこ」

「赤ちゃんの「share books」の楽しみ方」

絵を見つめたり、指をさしたり。言葉のリズムにあわせ、からだをはずませたり。読んでくれる人の顔をじつと見て、その声に耳をすませたり…。

赤ちゃんが絵本と過ごすときの様々な表情、うれしそうなきぐさは、一緒にいるお母さんお父さん、まわりの大人たちにも、新鮮な喜びや心安らぐひとときをあたえてくれます。赤ちゃんにとって絵本の楽しみは、読むこと（read books）とはまったく別の体験。絵本を開くことで広がる豊かな時間を、まわりの人と共にすること（share books）です。絵本はコミュニケーションツールのひとつなのです。（NPOブックスタート アドバイスブックレット）五霞町では、子育て支援の一環としてブックスタートを実施しています。よちよち相談（7〜9か月の赤ちゃんと保護者対象）の際に、家庭教育支援員が、絵本を開く楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントし、抱っこのおもりの中で絵本を読んでもらう心地よさと嬉しさを届けています。



また、家庭教育において「読み聞かせ」を推奨しています。

読み聞かせの時間は、親と子どもとの思いが深く結びつく、すてきな時間になります。そして、見たり聞いたりすることで、考える力を育てます。また、楽しかったりドキドキしたりすることで、豊かな心を育んでいきます。（茨城県教育委員会 子育てアドバイスブックひよこ）

中央公民館図書室には幼児・児童書を多数取り揃え、絵本を通じた豊かな子育てを応援しています。ぜひご利用ください。

（生涯学習G 社会教育主事）



「ごかりんクラブ」通信 No.3



ごかりんクラブをご利用いただきありがとうございます。アプリを開始してから、約半年がたちました。利用してみていかがですか？こんな企画がほしい。あんな機能あったら良いな。などみなさんの意見を取り入れて、様々な企画や、クエストを増やしていきたいと思えます。

最近レポートの投稿が増えてきました。アプリ開始から現在までの投稿回数は表のとおりです。花の様子や、食べ物、当選報告など、たくさんのレポートが届いています。

今後もみなさんからの楽しい情報をお待ちしています。

レポート投稿

みなさん身近な投稿で楽しんでます

3月は10ポイント企画
(通常5ポイント)

レポート集計

カテゴリ	10月～1月	2月	3月
ごかりん	5	21	15
食べる	28	32	45
買う	6	22	16
遊ぶ	3	16	29
見る	14	37	51
合計件数	56	128	156



お問い合わせ

まちづくり戦略課 広報戦略G
☎(84)1111 (内線222)



ごかりんクラブ
アプリ